

平成29年度地方消費者フォーラム～東北ブロック～

つながりひろげて、  
おたがいさまの社会づくり

～エシカル消費で、わたしたちの世界は変わる!～

## 2017 地方消費者フォーラム東北ブロック振り返り

### 実行委員会型式での開催について

(秋田県生協連)

皆さんの意見をまとめるのは大変です。事務局の負担が大きい。実行委員会の開催地が遠いので、仙台辺りで開催希望です。

(福島県婦人団体連合会)

主催者側の考え方で開催していただいて結構なのではと思います。最初から実行委員会に加わらず、当日代理で出席させていただいたものですから、経緯がわからなくて戸惑った点もありました。

(福島消費生活研究グループ)

運営が分かって実行委員としては当日安心して迎えられた。

(消費者行政の充実強化をすすめる懇談会みやぎ)

毎回、開催県の事務局と消費者庁で大まかな方向性や開催日時、会場等を決めてからの実行委員会なので、必然性を感じない。開催県が動員できるかどうかなので、開催県で参加者が見込めそうな内容での提案で呼びかけていいのではないか。

(実行委員長)

消費者庁も参加してくださっているので、主催県だけで県の独自性を出してフォーラムを開催しては。実行委員も他県に参加することなく済むのでは。

(愉快的仲間)

初参加のため、比較できません。

(特非 消費者市民ネットとうほく)

形式に問題はなかった。今回は、第1回目の企画提案の際、あまり意見を言えない感じであった。

(秋田市消費者協会)

ただ今の形はとても良いと考えています。願わくば開催地は仙台辺りにしていただけたらと考えているところです。

(岩手県消費者団体連絡協議会)

いろいろな団体(各県)から意見が出されるのでいいと思う。

(公社 NACS 東北支部)

ご担当の幹事さんへの負担は、大きくお任せとなってしまいますが、運営のし易さや進行の円滑さへは有効と思います次回もお願いしたいと思います。

(福島県消費者団体連絡協議会)

- ①実行委員会形式は良かったと思います。
- ②各県代表の経験からの意見は様々な観点から得ることができたと感じました。

(山形県生活協同組合連合会)

実行委員会に1回しか参加していませんが、各消費者団体と一緒に課題や問題を検討できるため、この形式でよいと思います。

(福島市消費者団体懇談会)

しようがない。

(みやぎ生活協同組合)

実行委員会形式は良いと思うが、東北全体からの参加が必要かどうかは一考の余地があると感じた。

(青森県生活協同組合連合会)

各県の状況を反映した討議が深まり、フォーラムへの積極的な参加が組織されるので、実行委員会形式は継続した方がよい。

(岩手県生活協同組合連合会)

いいと思う

(福島県生活協同組合連合会)

- ①現状のように各県持ち回りの方式の場合は、開催県の中に実行委員会をつくり、開催県の独自性を尊重した方が、効率的で且つバラエティに富んだ企画が期待できると思う。その場合、各県実行委員登録の際に、企画に関する意見を収集し、参考にする。

- ②開催県実行委員会は、立案した企画一次案を各県実行委員に送付し、意見を徴収

し、補強の上、各県実行委員を招集し、全体で確認するための実行委員会を開催し、企画確定をすれば、より良い企画につながると思う。

## チラシについて

(秋田県生協連)

今回は文字が多かった感じがします。その分 内容が分かり良かったこともありません。

(福島県婦人団体連合会)

特になし

(福島消費生活研究グループ)

チラシが遅く、実行委員となっている団体の会員には啓発していたが、一般向けにはチラシがないと誘いづらい。

(消費者行政の充実強化をすすめる懇談会みやぎ)

その年その年での工夫が出ているので良いと思う。今年度は淡い色調で良かったと思う。

(愉快的な仲間)

明るい色合いで良い印象でした。

(特非 消費者市民ネットとうほく)

わかりやすく良かった。

(秋田市消費者協会)

初稿はイラストがうるさく描かれていました。それが文面を邪魔しているところがありました。最終的には温かく、わかり良いチラシとなっていました。

(岩手県消費者団体連絡協議会)

①きれいなチラシにできあがったと思うし、わかりやすかった。

②毎年のことだが、チラシができるのが遅い。間に合わなく案の状態でお知らせしたので、実際のチラシが活用されなかった。

(公社 NACS 東北支部)

今回チラシは、開催情報が豊富に掲載され何をどのようにやるのかもよくわかる内容で役立ちました。他方、文字が小さくなって読みにくくなってしまった感もあります。文字数や裏面の使い勝手を考えて文字ポイントをより大きくする方策もありと思います。

(福島県消費者団体連絡協議会)

- ①パネラーの写真が入っており印象が良かったです。
- ②配布時期が早いことが望まれるが、実行委員会での了承を得てからなのでこれでも早くできたと思います。

(山形県生活協同組合連合会)

参加する年齢層を見るともう少し文字も大きく、文字数も少なくすべきと思います。色は暖色系でよいと思います。

(福島市消費者団体懇談会)

遅い。もっと早く出すべきでは。

(みやぎ生活協同組合)

なし

(青森県生活協同組合連合会)

チラシの作りはよいと思うが、もう少し早く完成させて、宣伝や組織に活用できたらと思う。

(岩手県生活協同組合連合会)

いいと思う

(福島県生活協同組合連合会)

開催県実行委員会と広告代理店で、補強された企画案でチラシ案を作成し、全体で確認するための実行委員会に提案することで、早くチラシを作成することができる。

## パネルディスカッションについて

(秋田県生協連)

エシカル消費について、それぞれの立場からお話があり、理解を深めることができました。

(福島県婦人団体連合会)

中味については少し不明な点というか人の影になりまして、話をしている人の顔が見えないために、良くわからなかったかなと思います。

(福島消費生活研究グループ)

それぞれの立場でのお話が聞けてとてもよかった(多面的にとらえることができた)

(消費者行政の充実強化をすすめる懇談会みやぎ)

モデレーターの先生が良かった。パネラーの方々の発言内容も分りやすいと感じた。少し、ディスカッションとしては、物足りなさが残った。

(実行委員長)

それぞれの道の専門の先生方で、わかりやすく勉強になりました。

(愉快的仲間)

パネリストの中では、阿南さんの話が良く理解できました。

(特非 消費者市民ネットとうほく)

エシカル消費について、幅広くイメージをもち、理解を深める内容となった。

(秋田市消費者協会)

4人の方々が、それぞれの分野からのお話で、エシカル消費について幅広く知ることができました。

(岩手県消費者団体連絡協議会)

よかったと思う。

(公社 NACS 東北支部)

大きなテーマにて、各々の立場からの凝縮させたご意見は、テーマへの取組みや考えが浮きぼりになり参考になりました。限られた時間にて濃厚なご意見を聞いて緊迫した感さえありました。

(福島県消費者団体連絡協議会)

①もっと時間があると良かった、もっとお聞きしたかった。

②フリップディスカッション時に会場を回っていただいたので直接伺えたので良かったです。

(山形県生活協同組合連合会)

各パネラーの方の発言は分かり易く、興味のあるものでしたが、参加する年齢層も考慮してもっとゆっくり話するよう心掛けるべきと思いました。

(福島市消費者団体懇談会)

良

(みやぎ生活協同組合)

たくさんの方が発言されることもあり、語句やシステムの基本的なところの説明が駆け足になり、初めての方にはついていくのが厳しかったように感じた。

(青森県生活協同組合連合会)

パネラーが多彩で、多方面から学ぶことができた。パネラーどうしが意見交換するような時間もとれたら良かったが、時間的には余裕がなかった。

(岩手県生活協同組合連合会)

エシカルについてある程度浸透している状況があった上での、それぞれの立場からのパネリストの報告なら理解が深まるが、まだ不十分な理解なので、せっかくの識者のお話だが中途半端に終わった感がある。あれもこれもあったが、どれも難しいと感じてしまうと思う。中原さんのお話をもっと多くして、あと2名くらいの報告でよかったかもしれません。

(福島県生活協同組合連合会)

①企画のたたき台が不十分であったため実行委員会の意思統一が図れず、企画確定が第2回実行委員会までずれ込んでしまったため、日程ありきになってしまった。

②結果オーライではあるが、企画ありきで進めて、ベストな講演者と日程調整を行

い、開催日を確定すべきであったと反省する。

- ③消費者庁並びに開催県事務局の意思疎通をもっとしっかり行い、パネリストへ打診すれば、もう少し絞り込めたかも知れない。これも結果オーライであるが、各自が打診した結果パネリストが4人になってしまったため、ひとりひとりの意見について十分掘り下げる時間が確保できなかったのではと思っている。また、そのことは参加者の消化不良につながってしまったのではと思っている。

## フリップディスカッションについて

(秋田県生協連)

パネルディスカッションの内容が良かったのと、フリップで参加者に話し合うことが明確に伝わったので、焦点がぼけずに話し合うことができました。

(福島県婦人団体連合会)

親しく顔合わせ、気軽に話げできたことはとても良かったと思います。

(福島消費生活研究グループ)

少人数でお互いの考え方が共有でき、すっきりして終わった。最初から最後まで同

テーブルで会話も弾み、親近感が持てた。

(消費者行政の充実強化をすすめる懇談会みやぎ)

「エシカル消費」の言葉自体を知らない方が多かったので、各テーブルに実行委員等が

入ったことと、フリップを出しながらの説明が話しやすさにつながり、理解を深められた

と思う。聞くだけでなく、参加型の感じが良かったと思う。

(実行委員長)

フリップディスカッションに慣れている方は、時間が短いと感じ、慣れていない方は長すぎたと感じたようです。

(愉快的な仲間)

グループメンバーが他県の方で意見交換でき良かった。

(特非 消費者市民ネットとうほく)

時間が限られている中で難しかった。

(秋田市消費者協会)

課題の中心から外れることがなくとてもよかったです。ちょっとうるさかったかな。

(岩手県消費者団体連絡協議会)

- ①難しい内容だからとはじめから口を閉ざす人がいたり、グループによっては人数

が減って少なかったり、進めるのに苦労した時があった。

②グループみなさんの話が聞けてよかった、交流になった（楽しかったとの感想あり）。

③中原先生やパネリストのみなさんがテーブルを回ってくださったので、疑問や質問が聞け、その場で解決したのがよかった。

（公社 NACS 東北支部）

初めての展開でありましたが、全員参加型となり短い時間の中でも、十分なお話し合いが出来たと思います。従来の分科会方式であれば、事後、各記録係りが取りまとめ報告、その手間と効果には、半年後以降に読まれる効用として如何ばかりかと、疑問もありました。今回フリップ最終報告を上手にまとめて記録報告頂けると、全員参加型の共通テーマに対しての報告は、文字数も少なくなり結果、読みやすく分かり易い報告となることと期待されます

（福島県消費者団体連絡協議会）

①大変な盛り上がり会場から感じられました。

②テーマが決まっていたのでスムーズにいったと思います。

（山形県生活協同組合連合会）

限られた時間でしたが、各年齢層、各団体の方々と、エシカル消費に関して交流できてとても良かったと思います。

（福島市消費者団体懇談会）

良

（みやぎ生活協同組合）

参加者全員が発言する事ができ、良かったと思う。フリップを書くことで話題が脱線する

ことの歯止めにもなったと思う。

（青森県生活協同組合連合会）

参加者が意見交換することで内容を深められた。パネラーがテーブルを回ってくれたので質問ができ、満足できた。

（岩手県生活協同組合連合会）

こういうやり方もあるんだなと思う。

参加しやすいし、リードする人にも負担がないが、言って終わりなので内容を深めること

ができない。短時間で終わるので、時間は少なくてよかった。

（福島県生活協同組合連合会）

①これまでのフォーラムで、参加者同士の意見交換の時間が十分ではなかったとの感想を持っていたので、今回のフォーラムではその時間を多くとれるよう配慮した。

②フリップに書くことで、自分の意見をいったん整理するという効果を期待した。

③同じ論点で意見を交換することで、設問に対する理解度を増す効果を期待した。

- ④出された意見はフリップに残るので、記録という点において、効果があった。
- ⑤時間を持て余していたグループもあったようだが、交流という点において効果があったと思う。

## 全体の時間配分について

(秋田県生協連)

全体的に時間配分は問題ありません。

(福島県婦人団体連合会)

特に問題はないと思います。

(福島消費生活研究グループ)

良かったと思うが昼休みに流していることは聞かなかった。バックミュージックみたい

なのは良かった。食事しながら雑談したり、トイレにもいけた。

(消費者行政の充実強化をすすめる懇談会みやぎ)

昼食休憩中にいろいろ入れたのは、報告者にはきついのではないか。参加者もゆっくり休憩できない感じがしたのではないか。

(実行委員長)

小山先生の講演が短かった。

(愉快的な仲間)

全体の時間制限があるためゆとりがなかった。

(特非 消費者市民ネットとうほく)

特になし

(秋田市消費者協会)

時間配分は適切であったと思います。総合司会の田崎様のリードが(少々強引な)良かったと私は思っています。ご苦労様でした。

(岩手県消費者団体連絡協議会)

小山先生の時間が短かったように感じた(もう少し聞きたかったとの意見あり)

(公社 NACS 東北支部)

全体の仕上がり時間としては、良き配分と思いましたが。聴いての感じとしては、パネルディスカッションは、もっと時間が欲しいと思い、午後講演は、内容を、具体的なお話しで徹して欲しいと思いました。

(福島県消費者団体連絡協議会)

内容がたくさんあったので、もっと時間があると良かったと思います、しかし、そのことで短い時間で内容が濃かったのではないのでしょうか。

(山形県生活協同組合連合会)

パネルディスカッションの時間が伸びたため、昼の時間が短くなり、せっかくのネットとうほく作成のDVDにほとんど関心がいかなかったように思われます。もったいなかった。

(福島市消費者団体懇談会)

良

(みやぎ生活協同組合)

なし

(青森県生活協同組合連合会)

東北各県から集まっているので、時間的にはいっぱいだった。その中で配分としてはベストと思う。

(岩手県生活協同組合連合会)

①パネルの展示などあったが、ゆっくり見る時間がない。

②福島の小山先生の話をもっと聞きたかった。

③フリップディスカッションが長く、時間をもてあました。この形式ならもっと時間を短くして、他に配分したほうがよかった。

④適格消費者団体のお知らせなど、重要な提案やお知らせにほとんど時間がとれず残念だった。

(福島県生活協同組合連合会)

10:30~15:30 という時間が決まった中では、致し方ない点がある。講演など知識を得ることに重点を置くのか？意見交換など交流に重点を置くのかで、時間配分は異なる。

今回は、交流に重点を置いたので、知識を得る場ということでは、不十分であったかもしれないが、パネリストがフリップディスカッションの際に、各テーブルを精力的に回っていただいたために、不十分さを補強していただけた。

## 地産地消の昼食について

(秋田県生協連)

とても美味しく頂きました。

(福島県婦人団体連合会)

たいへん結構だったと思います。グループの皆さん、喜んでおりました。

(福島消費生活研究グループ)

美味しかったが、メニューのメモは弁当にセロテープで貼ってあった方がよかったと思う。高齢者には多すぎたと思った。

(消費者行政の充実強化をすすめる懇談会みやぎ)

とてもおいしかった！！ので、全部食べたいと思ったのだが、おかずが多すぎたのではないかと思う。お腹がきつくなり、デザートりんごを食べれなくて、申し訳なく感じた参加者が多数いた。

(実行委員長)

良かった。

(愉快的な仲間)

昨年の昼食に比べ良かったと他県の人が言っていた。1,500円にしては内容に工夫があり、美味しかった。(いかにんじんが少なかった)

(特非 消費者市民ネットとうほく)

地産地消メニューは良かったが、量が多く女性は食べきれなかった(もったいない)。もう少し量は少なくていいので、値段を下げたい。

(秋田市消費者協会)

美味しくいただきました。欲を申しますとせっかくとの素材です。もうちょっとローカル性があったら欲しかった。わがままを申します。

(岩手県消費者団体連絡協議会)

お品書きもあり、おいしかった。ただ、リンゴがもったいなかった。

(公社 NACS 東北支部)

私の同席テーブルは、皆さん地産地消を受入れている方々でしたので、この度の世話役さんのお弁当への配慮は、活きました。食事の際に話題となり、地産地消への理解が皆さん方に浸透していることを知らされました。今後も必要な要件と思いました。

(福島県消費者団体連絡協議会)

①メニュー表が配布され、献立内容が分かりやすかった。

②福島の食材がたくさん使われPRに役だったと思います。

(山形県生活協同組合連合会)

味、見た目とも上品な感じがした。またアレルギー有り無しを事前に届けて個別にメニューを考慮したことは今後の開催の参考にさせていただきます。

(福島市消費者団体懇談会)

良。時間がもう少しあった方が…

(みやぎ生活協同組合)

美味しかった。説明がついていたことも良かった。テーブルでの話題が広がり、交流のきっかけづくりになった。

(青森県生活協同組合連合会)

昼食時間が短いのに量が多くて困った。量を少なくして、内容をグレードアップできればと思う。

(岩手県生活協同組合連合会)

おいしかった。

(福島県生活協同組合連合会)

地産地消メニューの昼食を出せたのは、あくまでも特別である。

日常的にホテルとの関係を当連合会として構築しており、無理を聞いていただける

係にあったことが今回の実現につながっている。ホテルに感謝！

## その他

(秋田県生協連)

特になし

(福島県婦人団体連合会)

当会から参加した10名の人たちは、最初はとても難しくて、理解に苦しんだけれど、会が進行するに従って、わかってきて大変、勉強になったと喜んでおりました。総体的にきめ細かい配慮のセッティングには頭が下がりました。ほんとうにありがとうございました。

(福島消費生活研究グループ)

エシカル消費の話、会員ばかりではなく一般の人に聞いてほしかった。弁当代(¥1,500)がネックであったりスケジュールが1日とれない方のために午前中のみがあっても良かったのではないかな。

(消費者行政の充実強化をすすめる懇談会みやぎ)

- ①小山教授のお話が、「エシカル消費」につながらないまま終わったので、参加者から「地産地消との関係性」が理解されていないようだった。
- ②フォーラム終了後の消費者庁との懇談の事務連絡を司会者が閉会挨拶前に行うべきである。例年だと開催県以外にも参加者が残っていたはず。今回は、パネラーの方々もいらっしまったので、非常に残念
- ③次年度開催県が閉会挨拶を行っているのだから、挨拶の中に入れるべきではなかったか。

(愉快的仲間)

- ①一番評価が高かった講師の方は小山良太教授でした。
- ②昼食を頼まない人にお弁当が配られていた

(特非 消費者市民ネットとうほく)

団体紹介のパワーポイントデータを事前に送っていたが、当日会場に届いておらず使用できなかった

(秋田市消費者協会)

福島の皆様が一体となって課題に向かっておられる姿、エネルギーを感じ、羨ましく感じました。印象に残る会でした。ありがとうございました。

(岩手県消費者団体連絡協議会)

- ①展示があったのはよかった。ただ、時間的にゆっくり見られずに残念だった。
- ②昼食時のDVD上映は、音がなかったため見ている人が少なかったように感じた。
- ③チラシのところでも書いたが、もう少し早くチラシがほしいので、逆算しての実行委員会開催にしてほしい。
- ④事務局はやはり大変な苦労だと思った。

(公社 NACS 東北支部)

絆の文字の印象が強い東北の地方フォーラム・原発放射能被災の唯一の県から、テーマ・「エシカル消費」を発信していただき意義深い思いです。

お陰さまでこれからのテーマとして、私ども団体も重点的に取り組んでまいります。

(福島県消費者団体連絡協議会)

デザートのリンゴが食べきれず残ってしまい残念したいが、とても美味しかったです。

(山形県生活協同組合連合会)

最後の実行委員会、パネラーさんとの集まりに参加できず申し訳ありませんでした。

(福島市消費者団体懇談会)

食事のスライドはいらない。

(みやぎ生活協同組合)

なし

(青森県生活協同組合連合会)

このような研修会は消費者庁主催だからできる内容と思う。ぜひ来年以降も開催してほしい。

(岩手県生活協同組合連合会)

福島の消費者団体さんが用意？してくれたお土産に心遣いを感じ、大変うれしかった。開催県として、いろいろ準備してくださったご苦勞に感謝します。

(福島県生活協同組合連合会)

各県持ち回りのために事務局に経験の蓄積がなく、そのために弊害が、いろいろな場面で起きてしまった。

- ①例えば、お弁当の領収書のように、業者の準備品リストには、開催県事務局が準備したものが含まれていないので、あっさりとうちでは準備していないと言われてしまった。
- ②双方の隙間に入るようなものが、欠落してしまった。
- ③必要なもののリストは明確にし、誰がつくるのかの役割分担をすべきであった。

- ④業者と会場、会場と開催県事務局、折衝を誰が進めるのかについても曖昧になってしまい、会場に迷惑をかけた。結果的に当方で会場と最終詰めを行って、事なきを得た。  
会場との打合せは、開催県事務局、会場、業者の三者が同席の上、詳細に行うべきであったと反省する。
- ⑤会場メイン看板について、業者準備リストに入っているのに、確認した際、業者からはデータは作成するが、看板は作成しないという話が出された。  
けっきょく、作成してもらうことにしたが、その際も会場と業者のやりとりで、板看板をつくる準備をしたそうであるが、バーがあるので板看板にする必要がなく、紙製の横断幕で十分。確認のための連絡をしたから板看板を作成しないで済んだ。
- ⑥消費者ネットとうほくからパワーポイントのデータを業者に送ったそうであるが、業者が忘れてきた。
- ⑦開催県事務局の最終打合せの日程を決めていたのに、業者が来なかったため、最終の詰めができなかったことが後まで尾を引いた。業者にはきつく抗議した。
- ⑧地元の参加者の中に、午前中のみとか午後のみとかという人がいたが、他県からの参加者は一日を費やして参加しているので、失礼かと思うし、午後のみでは、午前中の話を聞いた後のディスカッションなので、ついていけないと思う。また、午前中のみの場合は、午後からのディスカッションの盛り上がりに影響してくる。調整はしたが、課題として残った。